

1 平成28年熊本地震及び台風による被害への対応

平成28年に発生した熊本地震及び台風による被害への畜産支援対策として、以下の対策を平成28年度から継続して措置した。

損壊した畜舎や飼養管理機械等の補改修及び簡易畜舎の整備等の取組支援

(新規3事業)

- (1) 酪農経営支援総合対策事業(災害緊急支援対策事業)
- (2) 肉用牛経営安定対策補完事業(災害緊急支援対策事業)
- (3) 養豚経営安定対策補完事業(災害緊急支援)

2 平成29年梅雨期における豪雨及び暴風雨による被害への対応

平成29年の梅雨期(6月8日から9月)における豪雨及び暴風雨による被害への畜産支援対策として、以下のとおり措置した。

- (1) 生産者負担金の免除や補助要件の緩和等(4事業)

ア 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン)

イ 養豚経営安定対策事業(豚マルキン)

ウ 畜産特別支援資金融通事業

エ 酪農経営支援総合対策事業(酪農経営安定化支援ヘルパー事業)

- (2) 損壊した畜舎や飼養管理機械等の補改修及び簡易畜舎の整備等の取組支援

(拡充3事業)

ア 酪農経営支援総合対策事業(災害緊急支援対策事業)

イ 肉用牛経営安定対策補完事業(災害緊急支援対策事業)

ウ 養豚経営安定対策補完事業(災害緊急支援)

- (3) 自給飼料の低品質化を抑制するための発酵促進資材等の購入及び粗飼料の購入経費を支援(新規1事業)

粗飼料確保緊急対策事業

3 平成29年台風第18号における暴風及び豪雨による被害への対応

平成29年9月に日本へ来襲した台風第18号による暴風雨等による被害への畜産支援対策として、以下のとおり措置した。

自給飼料の低品質化を抑制するための発酵促進資材等の購入及び粗飼料の購入経費を支援(拡充1事業)

粗飼料確保緊急対策事業

4 平成29年度補正予算への対応

総合的なTPP等関連等関連政策大綱に即し、平成29年度補正予算により措置された国産チーズの競争力を高めるための緊急対応策として、以下のとおり措置した。

チーズ向け生乳の品質向上のための取組を行った場合に乳質基準を満たした生乳に対する奨励金交付等(新規1事業)

国産乳製品等競争力強化対策事業

5 平成29年度の大雪による被害への対応

平成29年11月から平成30年3月までの間の大雪による被害への畜産支援対策として、以下のとおり措置した。

(1) 生産者負担金の免除や補助要件の緩和等 (3事業)

ア 肉用牛肥育経営安定特別対策事業 (牛マルキン)

イ 養豚経営安定対策事業 (豚マルキン)

ウ 畜産特別支援資金融通事業

(2) 損壊した畜舎や飼養管理機械等の補改修及び簡易畜舎の整備等の取組支援
(拡充3事業)

ア 酪農経営支援総合対策事業 (災害緊急支援対策事業)

イ 肉用牛経営安定対策補完事業 (災害緊急支援対策事業)

ウ 養豚経営安定対策補完事業 (災害緊急支援)

なお、上記1から5の災害対策として新規及び拡充実施した5事業の平成29年度支出額は、合計で7800万円であり、事業の一部は予算を繰り越して平成30年度も実施した。

6 高病原性鳥インフルエンザへの対応

平成29年3月及び平成30年1月に発生した高病原性鳥インフルエンザについて、家畜防疫互助基金支援事業による対応を措置した。